平成２２年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校３年　国語　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
①	1	(1)		話すこと・聞くこと　２・３年	イ　話の中心の部分と付加的な部分に注意し、話の論理的な構成や展開を考えて聞き取ること	報告や紹介をする話を聞いて、内容の中心を聞き取ること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと　２・３年	イ　話の中心の部分と付加的な部分に注意し、話の論理的な構成や展開を考えて聞き取ること	報告や紹介をする話を聞いて、内容の中心を聞き取ること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと　２・３年	イ　話の中心の部分と付加的な部分に注意し、話の論理的な構成や展開を考えて聞き取ること	報告や紹介をする話を聞いて、内容の中心を聞き取ること。		○				○	
④		(4)		話すこと・聞くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	適切に敬語を使う等、話し言葉としてふさわしい言葉遣いで質問しようとすること。	○						○
⑤				話すこと・聞くこと　２・３年	ア　広い範囲から話題を求め、話したり聞いたりして、自分のものの見方や考え方を広めたり、深めたりすること	自分のものの見方や考え方を広めたり、深めたりするために質問すること。		○					○
⑥	2	(1)	①	言語事項　１・２年	「ひそ（める）」と読むこと	中学校１・２年で学習する常用漢字「潜」を、「ひそ（める）」と正しく訓読みすること。					○	○	
⑦			②	言語事項　１年	「のき」と読むこと	中学校１年で学習する常用漢字「軒」を、「のき」と正しく読むこと。					○	○	
⑧			③	言語事項　小４年 １・２年	「かんき」と読むこと	中学校１・２年で学習する常用漢字「歓」と小学校４年配当の「喜」を組み合わせた熟語「歓喜」を、「かんき」と正しく読むこと。					○	○	
⑨			④	言語事項　小３年 １・２年	「そうい」と読むこと	小学校３年配当の「相」と中学校１・２年で学習する常用漢字「違」とを組み合わせた熟語「相違」を、「そうい」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			⑤	言語事項　小６年	「異（なる）」と書くこと	小学校６年配当の「異（なる）」を、文字の形に気を付けて正しく書くこと。					○	○	
⑪			⑥	言語事項　１年	「おもむき」と書くこと	中学校１年で学習する常用漢字「趣」を、文字の形に気を付けて正しく書くこと。					○	○	
⑫			⑦	言語事項　１・２年	「撮影」と書くこと	中学校１・２年で学習する常用漢字「撮」と「影」を組み合わせた熟語「撮影」を、正しく書くこと。					○	○	
⑬			⑧	言語事項　小６年 １・２・３年	「避難」と書くこと	中学校１・２・３年で学習する常用漢字「避」と小学校６年配当の「難」を組み合わせた熟語「避難」を、正しく書くこと。					○	○	
⑭		(2)	①	言語事項　２・３年	(1)オ　文の中の文の成分の順序や照応、文の組立てなどについて考えること	修飾・被修飾の関係について考え、適切な語順にすること。					○	○	
⑮			②	言語事項　２・３年	(1)オ　文の中の文の成分の順序や照応、文の組立てなどについて考えること	主述の関係について考え、読みやすい文にすること。					○	○	
⑯			③	言語事項　２・３年	(1)キ　敬語についての理解を深め生活の中で適切に使えるようにすること	文脈に応じて尊敬語を適切に使うこと。					○	○	
⑰		(3)		言語事項　２・３年	(3)ア　字形、文字の大きさ、配列・配置などに配慮し、目的や必要に応じて調和よく書くこと	目的に応じて、字形や文字の大きさ、配列・配置等を整えて楷書で書くこと。					○	○	

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
⑱	3	(1)	ア	読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解や自分の表現に役立てること	登場人物の心情を表す語句に注意して読み、心情を理解すること。				○		○	
⑲			イ	読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解や自分の表現に役立てること	登場人物の心情を表す語句に注意して読み、心情を理解すること。				○		○	
⑳			ウ	読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解や自分の表現に役立てること	登場人物の心情を表す語句に注意して読み、心情を理解すること。				○			○
㉑				読むこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	読み取ったことをもとに、主人公の思いや気付きを書こうとすること。	○						○
㉒		(2)	エ	読むこと　２・３年	ウ　表現の仕方や文章の特徴に注意して読むこと	文章を読み比べて、表現の特徴に注意して読むこと。				○			○
㉓			オ	読むこと　２・３年	エ　文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと	文章を読み比べて、表現の特徴や主題について自分の考えをまとめようとすること。				○			○
㉔				読むこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	たとえをもとに、主題についてまとめようとすること。	○						○
㉕	4	(1)	①	読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解や自分の表現に役立てること	文章中から必要な情報を読み取り、メモとして簡潔に表現すること。				○		○	
㉖			②	読むこと　２・３年	ア　文脈の中における語句の効果的な使い方について理解し、自分の言葉の使い方に役立てること	対比やたとえから内容を的確に読み取ること。				○		○	
㉗			③	読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解や自分の表現に役立てること	筆者が述べている考えの根拠となる部分を的確に読み取り、メモとして簡潔に表現すること。				○		○	
㉘		(2)		書くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	テーマについて二段落構成にして、１６０字以上２００字以内で書こうとすること。	○						○
㉙				書くこと　２・３年	エ　自分の意見が相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと	自分の意見が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、要点を整理したりして書くこと。			○				○
㉚				言語事項　２・３年	(1)オ　文の中の文の成分の順序や照応、文の組立てなどについて考えること (2)イ　学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと	誤字・脱字や、文の主述の関係、文と文のつなぎ、文末の表現等に注意しながら、正しい記述をすること。					○	○	